

平成 30 年 2 月 14 日

＜地方創生への取組み＞
三重県への新規立地企業に対するサポートについて
～「ゲスタンプ社向け商談会」を開催～

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、これまで、各自治体さまとともに県内への企業誘致や県内事業者の新たな事業展開、県内企業の販路拡大に関する情報・意見交換や共同セミナーを開催してきました。

今般、その一環として、スペインからの進出企業「ゲスタンプ・ホットスタンピング・ジャパン株式会社（代表取締役 フランシスコ・ホセ・リベラス・メラ、以下「ゲスタンプ社」）」向け個別商談会を、三重県、松阪市のご後援を得て、開催しましたのでお知らせいたします。

本商談会は、ゲスタンプ社からのさまざまなニーズに合致した技術・商品・サービスを提供したい当行のお取引先さまとの商談の場を提供するもので、ゲスタンプ社の創業に関するサポートと地元事業者さまの販路拡大をサポートするものです。

当行は、今後も当地への新たな立地企業の促進と地元企業さまの販路拡大を応援する目的から、当地での立地企業の創業に不可欠な地元企業とのマッチング機会を提供することで、域内でのビジネス活性化を図り、地方創生に寄与する取組みを継続していきます。

＊ゲスタンプ社

世界 21 か国に拠点を持つグローバル Tier 1 自動車金属プレス部品メーカー。
日本国内初の工場を松阪市へ立地し、平成 30 年 4 月から操業予定。

【平成 30 年 2 月 7～8 日に開催した商談会の様子】

商談内容

ニーズ	業者	商談数
①製造ライン	金型メンテナンス、溶接、プレス業者	25 社
②総務	清掃、印刷、植栽管理業者など	13 社
③その他	各種卸売業者など	18 社



以上